

「環境配慮型浄化槽」にフジクリーン中型浄化槽 2 機種を新たに追加

浄化槽メーカーのフジクリーン工業株式会社（本社:名古屋市 代表取締役社長:木村秀昭）は、2016年9月21日、「環境配慮型浄化槽」適合機種のラインアップに中型浄化槽 CEN 型 35～50 人槽、中型浄化槽 CA 型 14～21 人槽を新たに追加しました。

<背景>

環境性能に優れた浄化槽の整備を重点的に行うため、環境省は浄化槽の交付金要綱において、従来の「低炭素社会対応浄化槽整備推進事業」に代わり、平成 28 年度から新たに「環境配慮・防災まちづくり浄化槽整備事業」をスタートさせました。市町村が「環境配慮型浄化槽」を用いてこの事業を実施すると国庫補助率が 1/3 から 1/2 となり、自治体の負担が軽減されます。

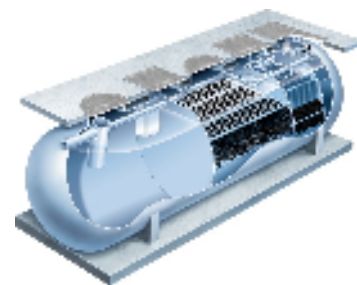
【環境省 浄化槽サイト 交付金交付要綱・要領等】

<http://www.env.go.jp/recycle/jokaso/data/koufu/index.html>

<「環境配慮型浄化槽」の性能要件>

次の①および②を満たす浄化槽のこと

- ① 消費電力が基準値以下であること
- ② ①の消費電力の基準に加えて以下のうち、1 つ以上満たすことが必要な基準項目
 - ア ①の消費電力基準よりさらに 10%以上低減
 - イ 総容量の基準を満たすこと
 - ウ ディスポーザ対応浄化槽
 - エ 再生プラスチック重量割合



フジクリーン中型浄化槽
CEN 型イメージ

【一般社団法人浄化槽システム協会サイト 「環境配慮型浄化槽 適合機種・仕様一覧表」】

<http://www.jsa02.or.jp/05koho/index.html>

<弊社の「環境配慮型浄化槽」への対応>

弊社の小型浄化槽 4 機種は、すべて「環境配慮型浄化槽」の基準に適合していますが、中型浄化槽に関しては、一部の機種のみ適合となっていました。そこで今回、中型浄化槽の CEN 型 35～50 人槽および、CA 型 14～21 人槽に省エネタイプの電磁ブロワを 2 台並列することで「環境配慮型浄化槽」適合機種のラインアップに加えました。これにより一層の浄化槽整備の促進と、短期かつ安価な汚水処理人口普及率の向上を目指してまいります。

<リリースについてのお問合せ> フジクリーン工業株式会社 <http://www.fujiclean.co.jp>

営業企画課 広報担当 石田 090-6617-1444 takuya.ishida@fujiclean.co.jp

総務部総務課 鈴木 052-733-0325 ai.suzuki@fujiclean.co.jp

< 会社概要 >

フジクリーン工業株式会社 代表取締役社長 木村秀昭

設 立 昭和 36 年 2 月 16 日

資 本 金 3 億円

売 上 高 161 億円 (2016 年 5 月度決算)

事 業 内 容 浄化槽製造・販売・設計・施工、ブロワ販売など